

第18回 樋口あゆ子平和祈念

ピアノリサイタル & フルートの響き 2021

with コロナ 音楽で支え そして 祈る

1932年製ラフマニノフ愛用ヴィンテージスタインウェイで2つの時代の

ロマン神髄を巡るショパンとラフマニノフの音楽遺産

第1部

◆詩の朗読

◆ショパン作曲 夜想曲第17番ロ長調 作品62-1

第2部 (フルートの祈り)

◆クリストフ ヴィリバルト グルック「精霊の踊り」

◆エミール クロンケ「古い様式による組曲」

I. アルマンド

II. クーラント

III. サラバンド

IV. ガヴォット

V. ジーゲ

◆ジョン ラター「古風な組曲」

I. ブレリュード

II. オスティナート

III. アリア

IV. ワルツ

V. シャンソン

VI. ロンド

◆フランツ ドップラー

「ハンガリー田園幻想曲」

第3部 ショパンとラフマニノフのロマン神髄を巡る音楽遺産

◆ショパン作曲:スケルツォ第2番変ロ短調作品31

◆ショパン作曲:ポロネーズ第6番変イ長調作品53「英雄」

◆ラフマニノフ作曲ピアノソナタ第2番変ロ短調作品36(1931年改訂版)より

(曲目は都合により変更されることがあります。何卒ご了承下さいませ。)

…写真提供 日本コロムビア 撮影 武藤章…

ピアノ
吉川由利子

8月29日(日) タカギクラヴィア松濤サロン

チケット: ¥3,300 全席自由

15時開演 終演16時30分 (休憩無しの90分・コロナ様式公演)

開場14時40分: 密を避けるため開場5分前までの会場へのご来場はお控え下さい
コロナ感染症対策へのご協力を何卒宜しくお願ひいたします。

主催: T & K クラシックス

協力: タカギクラヴィア(株)

アコールヴィブレ(株)

後援:(一社)全日本ピアノ指導者協会

◆チケット販売お問い合わせ◆

タカギクラヴィア(株) 03-3770-9611

アクセス

◆JR・東横線・地下鉄「渋谷駅」より徒歩10分

◆京王井の頭線「神泉駅」より徒歩3分

◆渋谷駅西口より
「ハチ公バス→上原・富ヶ谷ルート」にて
2つ目、「松濤美術館入口」下車すぐ。

<http://takagiklavier.com/>



8月29日平和祈念ピアノリサイタル&フルートの響き公演御挨拶

樋口あゆ子

私は、長崎原爆投下からちょうど25年後の8月9日、兵庫県に生まれました。8月9日は、私にとって「生命」の日です。「生命」は「平和」との共存により繁栄していくもの。そう信じて、2003年から毎年、この日に「鎮魂の祈りを捧げる平和祈念ピアノコンサート」を開催してきました。このコンサートを開始してしばらくは、被爆をされた方から「音楽を通して戦争の恐ろしさ、命の尊さを若い人達に伝えて欲しい」と熱いメッセージを毎年のように頂きました。今年は本公演の18回目開催となります。昨年度は、新型コロナウイルス感染症第2派襲来のため、ご来場の皆様の健康と安全を留意し本公演開催を中止致しました。本年度は当初予定しておりました8月9日公演を「8月29日」日曜日15時開演、休憩なしの90分、公演受付にて、ご来場の皆様へ、手洗、消毒を行って頂きコロナ仕様公演で開催致します。」公演当日の使用ピアノは、2020年春に日本に到着し、タカギクラヴィア社が管理、コンサートコンディションに修復したラフマニノフがNYの自宅で愛用していたヴィンテージスタンウェイで、ご来場の皆様へ、極上の音楽遺産の音色をお届け致します。更に、第2部では、6年前から賛助出演して頂いているフルーティスト萩谷康一氏と、ピアニスト吉川由利子氏に平和への願いを込めたフルートの響きをお届け頂く事になりました。8月29日日曜日当日は、ピアノとフルートの音楽遺産を通して、子供から大人まで、世代を超えて、音楽で支え、祈り、心からの演奏が御靈となることを願うばかりです。



・写真提供 日本コロムビア 撮影 武藤章・

~8月29日公演使用:ラフマニノフ愛用ヴィンテージスタンウェイについて 2021年月刊ショパン3月号 樋口あゆ子 表紙・巻頭インタビュー著より:~

1932年にスタンウェイ社がラフマニノフにプレゼントし、ラフマニノフがビバリーヒルズに引っ越しまでの10年間NYの自宅にて愛用。その後、このピアノは作曲家バーバーとオペラ作曲家メノッティの同居の家に引き取られ、そこで、巨匠ピアニスト・ホロヴィッツもこのピアノを弾いたと言われている。ピアノの響板にはラフマニノフ本人の直筆のサインがある。

ピアニスト 樋口あゆ子 Ayuko Higuchi 経歴

故・中村紘子氏に師事。

第39回毎日新聞社全日本学生音楽コンクール中学全国1位。

第17回全日本指導者協会ピティナ・ピアノコンペティション特級ソログランプリ・文部科学大臣賞。桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻研究科在学中、第10回ボルトガル・ポルト市国際音楽コンクール第1位。明治安田生命文化財団奨学生として留学し、飛び級にてパリ・エコールノルマル音楽院演奏家課程審査員満場一致卒。

93年ボルトガル・ポルト市リボリホールにてカーン・ゴレミノフ指揮ボルト市交響楽団とショパンピアノ協奏曲第1番を、94年オムリハダミ指揮同交響楽団とベートーヴェン“皇帝”を共演。その後ボルトガル、スペイン、ポーランド、フランス各国でリサイタル、オーケストラとの共演でヨーロッパ楽壇デビュー。

95年第31回ソニーミュージックファンデーション主催“今日の演奏”デビューリサイタルシリーズで東京文化会館、大阪いずみホールにてリサイタル開催し日本楽壇デビュー。2006年、New York カーネギーホール・リサイタルにてアメリカデビュー。

アジアでは、2004年からベトナムの子供たちとの触れ合いコンサートを行っており、それが日越政府に認められ、2008年に皇太子徳仁親王臨席の元開催・日越国交35周年記念国家プロジェクト「VIETNAM FESTIVAL 2008」より、毎年同公演で日本を代表するクラシックピアニストとしてピアノリサイタル開催。

2010年日本楽壇デビュー15周年を迎え、OECD日本政府代表室主催、フランス・パリ・リサイタルツアーワーを行い、大成功を収めた。

CDは日本コロムビアDENONよりショパンとリストピアノ名曲集「ソウル・オブ・ザ・ピアノ」「ラフマニノフ、ガーシュイン、ベトナム民謡」をリリース。

日本を代表するクラシックピアニストの一人として、年間約50回の音楽活動を行っている。

2015年11月日本ベトナム外交樹立40周年記念・第2回日越ピアノフェスティバル音楽監督就任。

2015年日本楽壇デビュー20周年を迎え、本8月9日公演～2016年3月迄、東京浜離宮朝日ホール、大阪ヒビキミュージックサロンリープス、名古屋宗次ホール公演と記念ピアノリサイタル全国4か所を開催し、絶賛された。

2018年1月日越外交樹立45周年記念・日本国外務省後援・第3回日本ベトナムピアノフェスティバル日本公演を総音楽監督・実行委員長として就任し、両国の若手ピアニスト2名を選抜招聘し、開催した。

2019年3月日越外交樹立45周年記念・日本国外務省後援・第3回日本ベトナムピアノフェスティバルベトナム公演を開催し、本公演模様は、ベトナム国営テレビVTVにてベトナム全国にて放送された。

2011年より現在まで、毎週土曜日18:45～19:00FM横浜「ピアノワイナリー響きのクラシック」パーソナリティ。本番組放送は、本年2021年、番組10周年記念となる。

フルーティスト 萩谷康一 Koichi Hagiya

国立音楽大卒後渡独。シュツツガルト音楽大学院卒。国家演奏家資格修得。現在CD「恋の鶯」クラウン徳間ミュージック販売(株)より全国発売中。

FM横浜～響きのクラシック～には、「萩谷先生の初めてのラジオフルートレッスン！」生演奏とトーク、準レギュラーで出演中。

ピアニスト 吉川由利子 Yuriko Yoshikawa

国立音楽大ピアノ科卒、20年北米・中米・南米に在住。黒沼ユリ子氏(VI)の伴奏者として、日本大使館主催文化交流演奏会にて、メキシコ・パナマ・ヴェネズエラ等、南米各国でのコンサートやTVに出演。帰國後、萩谷康一氏とアンサンブル活動、CD「恋の鶯」全国好評発売中、FM横浜ピアノワイナリー番組萩谷康一氏のピアノ伴奏で準レギュラー出演中。

ベトナムと日本を音楽でつなぐピアニスト! 樋口あゆ子 ラフマニノフ、ガーシュイン、 ベトナム民謡 発売中

《収録曲》1.愛の喜び(クリスラー=ラフマニノフ) 2.リラの花 3.前奏曲《鐘》4.ピアノ協奏曲第2番
～第2楽章 ピアノ独奏版(安良岡章夫:編曲) 5～7.ピアノ・ソナタ第2番(以上:ラフマニノフ作曲)/
8.アイ・ガット・リズム 9.ラブソディー・イン・ブルー(以上:ガーシュイン作曲)/ベトナム民謡ファン
タジー(安良岡章夫:編曲) 世界初録音! 10.南懐歌 11.米太鼓 12.流れる雲 13.黒毛馬の傘の歌

★樋口あゆ子(ピアノ) ■録音:2011年5月4～6日
相模湖交流センター CD●COCQ-84899 ¥3,000(税込)

[DENON] NIPPON COLUMBIA CO. LTD.

